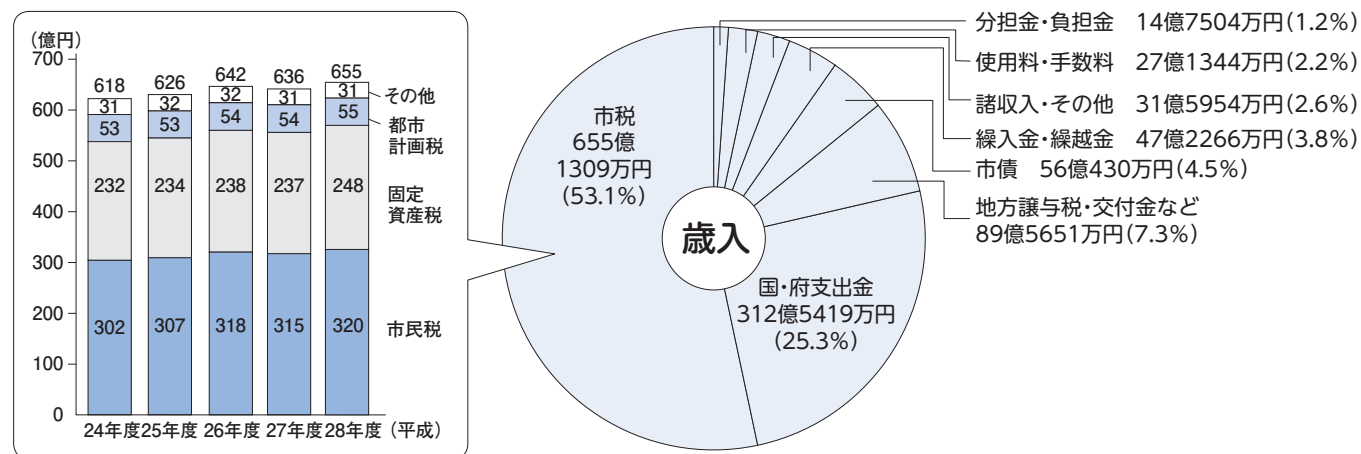


歳入・歳出決算の状況

市議会で審議中の平成28年度決算の概要をお知らせします。

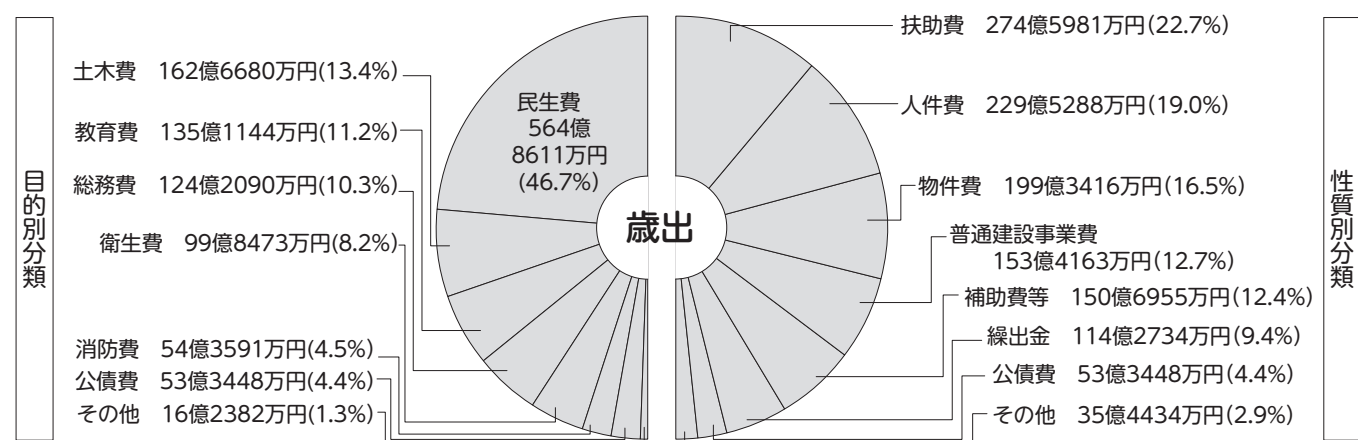
企画財政室(TEL6384・1287 FAX6368・7343)

一般会計の歳入(収入)1233億9877万円



市税は、人口増や雇用・所得環境の改善による個人市民税の増収などにより、前年度に比べ19億円増えました。また、地方消費税交付金や分担金・負担金などが減少しましたが、国庫支出金や府支出金、繰入金などが増加したことにより、歳入全体で前年度に比べ11億円増えました。市債は、小・中学校改修事業費や市営住宅建替事業費などに充てるために発行し、前年度に比べ12億円増えました。

一般会計の歳出(支出)1210億6418万円

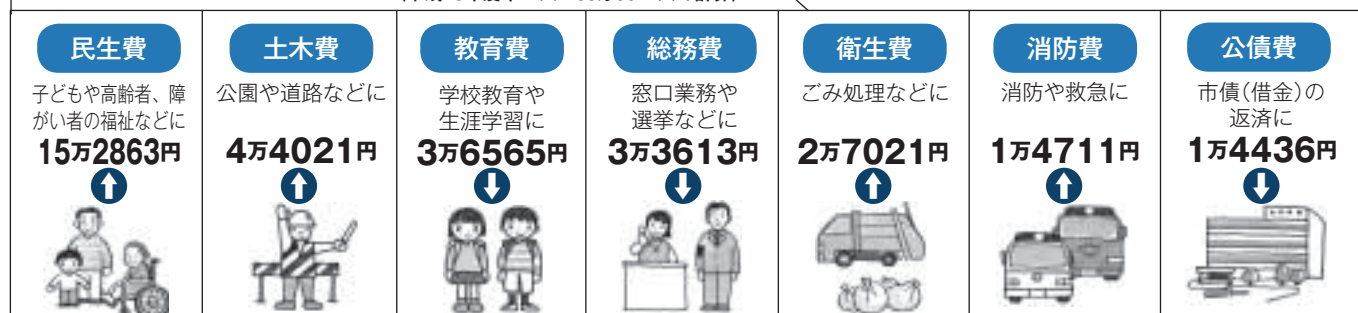


小・中学校改修事業や市営住宅建替事業などの実施により、普通建設事業費が39億3000万円増加しましたが、補助費等が28億5000万円、積立金が17億4000万円、繰出金が5億円減少したことなどにより、歳出全体で前年度に比べ6億8000万円減りました。

数値は表示単位未満を四捨五入。項目ごとに四捨五入するため、合計額が合わないことがあります。

一般会計における市民1人当たりに使われた額

(平成28年度末の人口36万9522人で計算)



※矢印は昨年度に対する増減を表しています。

一般会計・特別会計の収支

(単位:万円) ▲はマイナス

	歳入	歳出	実質収支	
一般会計	1233億9877	1210億6418	5億2529	
特別会計	国民健康保険	409億7407	433億3617	▲23億6210
	介護保険	237億8829	232億235	5億8594
	下水道	114億2348	88億4036	25億8268
	後期高齢者医療	48億2336	46億9752	1億2585
	病院事業債管理	8億7223	8億7223	0
	部落有財産	8億812	8444	7億2368
	公共用地先行取得	2億5803	2億5803	0
	交通災害・火災等共済	9174	8286	888
	勤労者福祉共済	4854	4660	194

一般会計の歳入は前年度に比べ0.9%増加の1233億9877万円、歳出は0.6%減少の1210億6418万円です。翌年度に繰り越さなければならない財源18億930万円を差し引いた実質収支は5億2529万円の黒字です。当該年度の実質収支から前年度の実質収支1億6769万円を差し引いた単年度収支は3億5760万円の黒字です。

資産形成に寄与しない借金である臨時財政対策債を発行することなく、貯金である財政調整基金も取り崩しませんでした。

積立基金の残高	金額
財政調整基金	106億円
都市計画施設整備基金	60億円
廃棄物処理施設整備基金	22億円
介護保険給付費準備基金	17億円
その他	44億円
合計	249億円

将来に備え、積み立てている財源です。

市債残高	金額
下水道事業債	412億円
臨時財政対策債	132億円
土木債	119億円
教育債	114億円
病院事業債	40億円
その他	102億円
合計	919億円

市の長期の借入金です。

一般会計で実施した主な事業

子育て

子育て広場助成事業 3676万円
 特定教育・保育施設等運営助成事業 3億2201万円
 妊娠・出産包括支援事業 734万円

くらし

市民公益活動促進補助事業 286万円
 地域住民居場所づくり活動補助事業 150万円
 ホームタウン推進事業 168万円
 戸籍証明書のコンビニ交付(システム改修) 3716万円
 生活困窮者子どもの学習支援事業 1714万円
 通院困難者タクシークーポン券事業 40万円
 はり・きゅう・マッサージクーポン券事業 234万円
 健康ポイント事業 201万円

教育

小学校英語マスター事業 608万円
 子どもサポートチーム事業 3016万円
 小中学校トイレ施設の整備 8億4162万円

安心安全

公共施設等防犯カメラ設置事業 2万円
 安心安全ドライブレコーダー設置事業 128万円
 北消防署再整備事業 16億3315万円

都市創造

健都のまちづくり 17億9748万円
 千里山駅周辺の整備 5億1857万円
 南千里駅周辺の整備 5785万円
 南吹田のまちづくり 21億3551万円

その他

市庁舎サイン等改修事業 7506万円
 総合計画策定事業 1618万円